

## 全農福聯メーデー宣言

五月一日をメーデー祭と名づけて労働者や農民が一日の仕事を休み隊伍を組んで高くメーデー歌を合唱しつゝ市中を行進するのは最早や何處でも珍しい事ではなくなつた日本に於ても今年は十五回目である百姓や職工が此の日を我等の記念祭として指折數へて待つてゐるのはなぜかと言へば此の日本人口の九割を占むる四千万五百万人の勤勞大衆が團結の力を以て不合理なる階級制度の改廢を要求する年に一度の街頭運動からである近年頻りに非常時の名による協力一致の聲が起つてゐる然し眞に協力一致を實現するならば先づ何を置ても我々勤勞大衆の生活を確實に保證せなくては決して協力の効果は現れない例を農村に取るならば一昨年以來政府が救農土木事業其他農村救済の種々なる應急施設を計劃したが皮肉にも地主階級は土地取上げ立入禁止等々惡質の小作爭議を以

て挑戦し來り其の爲幾多悲惨なる犠牲が類發してゐる此れは正義人道互讓の美德がすたれた個人主義所有權萬能思想の法制による行詰りから來てゐるのである我々は政府並に總明なる有識階級大衆に訴ゆる農村經濟の全面的行詰りを打開するには都市に於ける解放運動と併合して耕作權確保の完全小作法を制定し肥料農具資金の國家補助をなさしめなければならぬのだ、腹が減つて元氣が出ない先づ我々國民大衆の生活を眞に安定せしめそして其上こそ協力も一致も實現するのだ我々は此の第十五回メーデーに當り團結力を新らしくすると共に正々堂々と行進するものである

全國農民組合 福岡縣聯合會 萬歲

右宣言す